

第3回沖縄海洋ロボットコンペティションに参加しました。

11月11日、12日の二日間、同大会が沖縄県宜野湾市で開催され、AUV部門、ROV部門そしてフリースタイル部門で競技が行われました。

九州能開大からは、AUV部門に2台のロボットが出場しました。A班のロボットをイスティオフォライデユと名付け、B班のロボットにはナディアと名付けました。

競技の結果は芳しくありませんでしたが、学生たちは、最後まで果敢に挑戦しました。

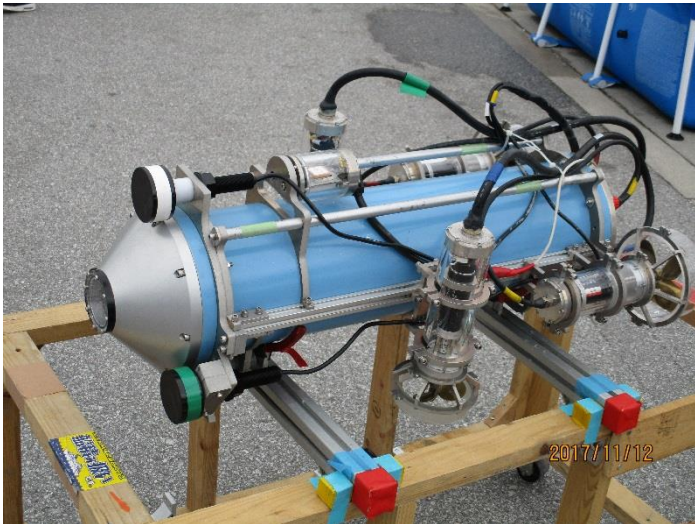


開会式



ワークショップ

多くの大学と意見交換しました。



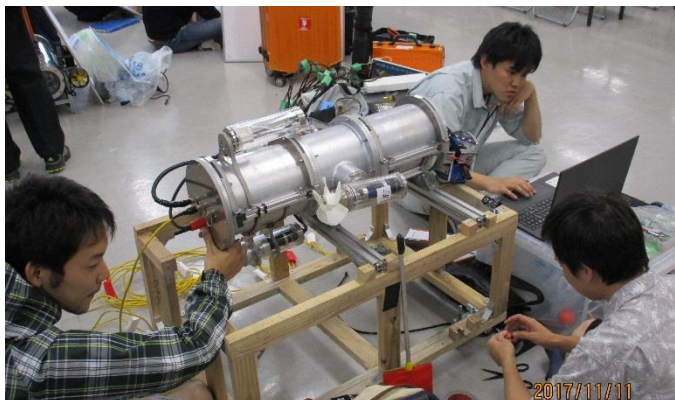
A班 AUV Istiophoridae(イスティオフォライデユ)

世界最速の魚、バショウカジキの学名から名付けました。前方に超音波物体検知ソナーを実装しています。



B班 AUV ナディア

角度を変えられるスラスタを実装し、スピーディな航行が行えます。



機体調整中 B班

本番に向けて機体の最終調整を行いました。



競技風景

ダイバーさん協力のもと、競技を行いました。



競技会場

内海ですが浅瀬は引き波が強く、高い推力が求められました。



皆様の厚いご支援、ご協力本当にありがとうございました。